7.2 小樽

艀人夫派遣の助川氏に反對

電鐵從業員詰所に 電車内に不穩のビラ

小樽港内に於ける勞働爭議に對し札幌電氣軌道會社專務取締役助川貞二郎氏は札幌勞働協會組合長として小樽市酒谷甚五郎氏幹部の依頼に應じ人夫數十名を小樽市に派遣應援せしめた結果札幌合同勞働組合にては其行爲に對し徹底的に反對し既報の如き抗議書を突きつけ或は時々宣傳ビラ等を市内各工場に配付し阻止運動に從事しつゝあつたが三十日午前八時から札幌全工場代表者會議の準備委員會の名に依つて「札幌電車從業員諸君に檄す」と題し電鐵從業員詰所及び市内運轉中の電車内に分配したものあるので其筋では取調中である

で鐵道自殺を遂げた青年の身元に就て其後江別警察署で取調べの結果同人は白石村字小野幌二千代太(一七)と判明死體は家族に引渡された原因は不明である

7.2 小樽

勞農黨支部各地代表者二十名

三十日夜小樽で協議會 全國的に援助を乞ふと

勞農黨小樽支部では三十日夜同事務所に旭川札幌室蘭釧路小樽の各支部代表委員二十名會合東京本部野耕松網道氏議長席に着き今回の勞働爭議に對し方策を確立すべく協議の結果全國的に援助を求め御造無産者の主張を貫徹せしむべく決議して散會した

7.2 小樽

罷業に影響され益强調をたどる

―本道海運市況―

本道沿岸の六月下旬に於ける市況をみるに石炭は小樽函館拂底に加へ北洋材京濱沿岸の高値持續に比し更に一二十錢方昂騰し小蒸汽船人夫船の賃も赤船主高騰への一材料であつて最近の石炭運賃は小樽船川間一噸が二圓十錢、同伏木間二圓二十錢、同新潟川人間二圓四十錢、室蘭青森間一圓四十五錢、同

刺殺され

近江遊廓前…の井戸に墜落した子供に附近に作業中の母親が馳せ付け附近の應援を得て引上げたるも既に窒息絶命せる爲如何共詮方なく苫小牧町字梅作野口町醫と共に檢死し屍體は家族に引渡され實母チキは過失致死に問はれ取調べ中である

日本勞農黨

中央執行委員會

日本勞農黨では二十八日午後二時から本部に中央執行委員會を開き府縣會議員選擧對策に關する協議をなしまづ

一、さきに決定したる立候補者四十余名の外に左の五十一名を追加し九十余名とすること
兵庫十二名、大阪六名、和歌山二名、香川一名、鳥取三名、島根二名、長崎二名、愛媛一名、秋田二名、山形三名、福

[illegible]選擧對策委員會を開き更に具體的協議をなすこと

一、運動方法としては(イ)リーフレット發行(ロ)各支部用ポスター發行(ハ)選擧對策委員會統制の下に組織、宣傳兩部の活動を促すこと、同委員長は三輪壽壯氏とすること

一、敎育部指導の下に各支部に選擧講習會を開くこと

一、八月上旬に立候補者會議を催し打合せをなすこと

等を決定し次で川崎船舶問題につき

川崎造船所救濟のため預金部資金三千萬圓を融通せんとする大藏省案は國民の血税を以つて一事業會社を救濟せんとするものでその事自體が極めて不合理なるのみならず運用委員會股遣の主旨に反し違法である我黨はかかる案に對しては民衆の名において絶對反對する

こと決議し健康保險法改正問題については何等決定に至らず次回に延期し午後六時散會

社會民衆黨

對府縣選擧方針

社會民衆黨では七月十日から三日間府縣會議員選擧對策に關し支部代表者會議を開くことになつてゐるが二十八日各支部に召集狀を發し根本方針として左の三項を指示した

一、地方自治體を既成政黨の手より奪取して民衆自身により地方自治の根本を確立すると

二、府縣市町村の財政税制に勤勞階級本位の大改革を加へ生活權を正當に奪還すると

三、行政組織のみならず敎育制度都市農村計劃等凡てを通じて民衆的社會的自治的分權的制度たらしむると

法人 協調會